

報道関係者各位

平成 25 年 1 月 29 日
大泉学園駅北口地区市街地再開発組合

大泉学園駅北口地区第一種市街地再開発事業 再開発ビル本体工事及び公共施設工事の着工について

大泉学園駅北口地区市街地再開発組合は、平成 25 年 1 月 29 日に大泉学園駅北口地区第一種市街地再開発事業における再開発ビルの本体工事の起工式を執り行ったこととお知らせいたします。

大泉学園駅北口地区市街地再開発組合がこれまで取り組んでまいりました「大泉学園駅北口地区第一種市街地再開発事業」における施設建築物の本体工事の起工式が、平成 27 年 3 月の竣工を目指して、平成 25 年 1 月 29 日に執り行われました。

当事業は、従前の駅前土地利用において老朽化した建物や低・未利用地が密集した駅前の土地利用として十分でない地区内の宅地を共同化することによって高度利用を図るものです。また、当事業は、再開発ビル、駅前広場、道路を一体的に整備することで、駅前の歩行者・自動車のアクセスの改善を図り、乗換等の交通結節機能の向上、地域全体の商業環境の活性化、良質な都市型住宅を供給することで、魅力ある駅前タウンを目指します。

再開発ビルでは、低層棟に商業店舗・銀行・公益施設、高層棟に住宅施設、地下階には駐車場・駐輪場を計画しており、地球環境負荷低減や地域防災強化への貢献のほか、誰もが安全で安心して生活できる街づくりにも配慮した内容となっております。また、公共施設の整備として、駅北口東側に駅前広場を新たに設け、駅北口から商業施設やバスターミナルなどを繋ぐペDESTリアンデッキを整備する予定です。

本件に関する詳細は別紙のとおりとなります。



以上

【別紙】 大泉学園駅北口地区第一種市街地再開発事業 再開発ビル本体工事及び公共施設工事の着工について

◆当再開発事業の概要

施行者 : 大泉学園駅北口地区市街地再開発組合
 施行地区 : 東京都練馬区東大泉一丁目地内
 施行面積 : 約0.8ha
 施工期間 : 平成25年1月～平成27年3月
 権利者 : 個人権利者 5 名、西武鉄道株式会社、東京あおば農業協同組合
 野村不動産株式会社
 参加組合員 : 野村不動産株式会社
 事業コンサルタント : 株式会社アール・アイ・エー
 設計監理 : 株式会社アール・アイ・エー
 施工会社 : 清水建設株式会社

◆当再開発ビルの概要

建築敷地面積 : 5,110.71 m² (建築計画対象面積)
 建築面積 : 4,079.43 m² (建蔽率79.82%)
 延床面積 : 37,805.47 m² (容積対象26,128.47 m²、容積率511.25%)
 階 数 : 地下2階・地上27階・塔屋1階
 建物高さ : 93.90 m (最高高さ99.80 m)
 構 造 : 鉄筋コンクリート造、鉄骨造
 商業・公益施設 : 約12,800 m² (駐車場、駐輪場部分を除く)
 住 宅 : 約18,420 m² (駐車場、駐輪場部分を除く) 168戸
 駐車場 : 約120台
 駐輪場 : 約1,100台

◆公共施設整備の概要

| | 種別 | 名 称 | 幅 員 | 延 長 | 備 考 |
|--------|----------|------------------|-----------------------|--------|---|
| 道 路 | 区画 道路 | 特別区道 22-150号線 | 5m (10m) | 約 70m | 拡幅整備 駅前広場 約 1,500 m ² (内、約 650 m ² は高上式広場) () 内は全幅員 |
| | 区画 道路 | 特別区道 22-135号線 | 9.8m～11m (10m～11m) | 約 140m | 拡幅整備 電線共同溝工事を含む () 内は全幅員 |

【本件に関するお問い合わせ先】

| | | |
|------------------------|--------------------|-------------------|
| (再開発事業に関するお問い合わせ) | 大泉学園駅北口地区市街地再開発組合 | TEL: 03-5935-4015 |
| (商業施設に関するお問い合わせ) | 株式会社西武プロパティーズ 広報担当 | TEL: 04-2926-2370 |
| (住宅・分譲マンションに関するお問い合わせ) | 野村不動産株式会社 広報部 | TEL: 03-3348-7805 |

◆配置図



◆立面イメージ(西武鉄道線路側から施設をみる)



※掲載内容は今後変更になる場合がございます。(平成25年1月発行)

◆ 再開発の整備の概要

◆ 公益施設の整備について

当再開発ビルには、5階部分に区民の皆様の利便性の向上につながる大泉区民事務所(移転)や、(仮称)地域活動支援センター、図書館予約資料の受取窓口を、地下1階には自転車駐車を設置することを計画しております。

◆ 商業施設の整備について

当事業の権利者である西武鉄道株式会社ならびに個人権利者5名は、低層棟のうち地下1階から地上4階(2階住宅駐輪場を除く)に、平成27年春に株式会社西武プロパティーズが運営する駅前商業施設のオープンを予定しております。また、銀行施設2行も開設する予定となっております。

新しい駅前商業施設では、大泉学園駅周辺にお住まいの皆様や南北に広がるバス路線網の利用者の利便性を向上させ、いつも賑わいにあふれた時間を過ごせるような施設を計画しております。

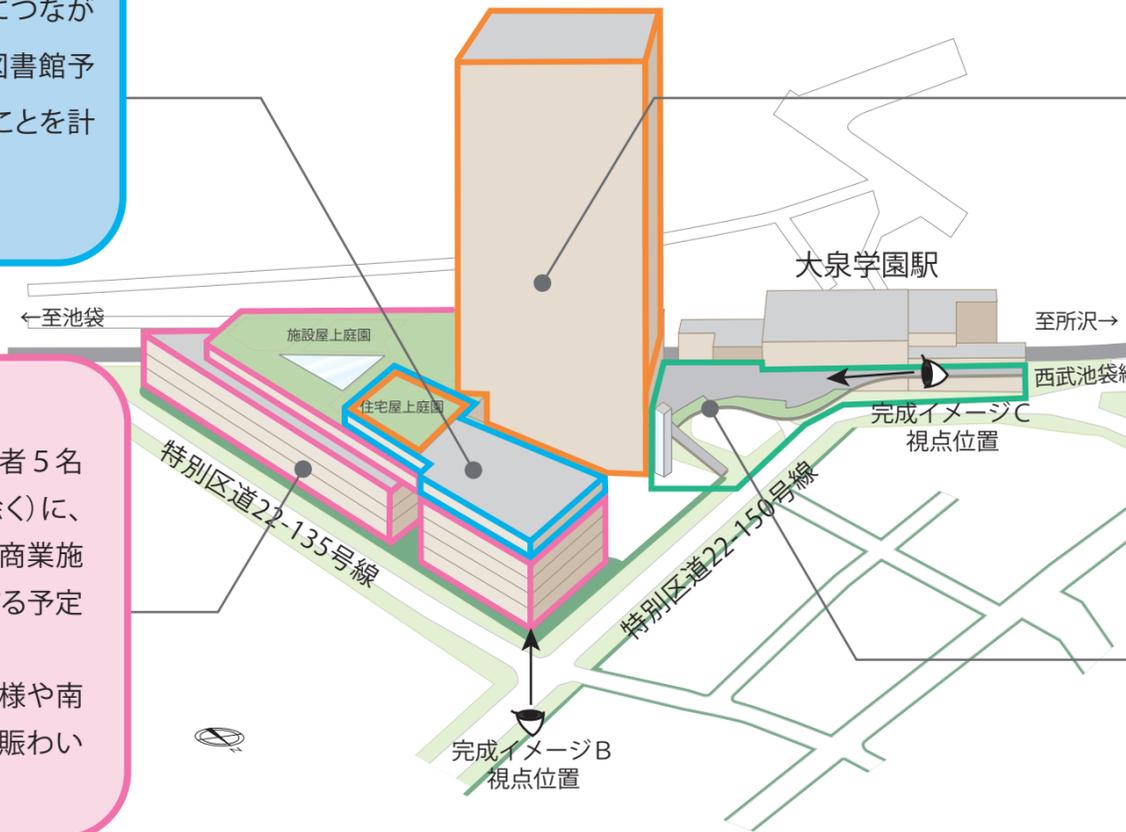
◆ 住宅施設の整備について

住宅部分は、お住まいになる方のニーズに対応できるよう、多彩な住戸バリエーション(2LDK~4LDK)を設定しているほか、ゲストルームやパーティースペース、ライブラリー、スカイデッキ、屋上庭園、トランクルーム等の充実した共用施設を設置する予定です。

本物件の高層部には、地震による揺れの吸収能力を持つダンパーを組み込んだ「制震構造」を採用しているほか、停電時の必要機能維持を考慮した非常用発電機、各階ごとに防災倉庫の設置など、安心・安全な暮らしを実現する計画となっております。住宅部分(マンション)については、野村不動産株式会社が分譲いたします。

◆ 公共施設等の整備について

当事業は再開発ビルの建設だけでなく、駅前広場やペDESTリアンデッキ、バスターミナル等の整備や道路の拡幅などを一体的に行い、乗換等の交通結節機能の向上、歩行者の安全性の確保、交通の混雑解消を図る計画となっております。



◆ 完成イメージ

※建築基準法に基づく階数であり、運用上は階数が異なります。

A: 大泉学園駅南東側上空より施設をみる



B: 区道 22-135 号線と区道 22-150 号線交差点より施設をみる



C: ペDESTリアンデッキより施設をみる



※掲載内容は今後変更になる場合がございます。(平成25年1月発行)